

Bagus

平成30年6月

障害児・者支援



マレーシア教育局

Vol.09



SELAMAT HARI RAYA AIDIL FITRI

約1ヶ月間の「ラマダン」が終わりました。6月15日と16日は断食が終わったことを祝う「ハリラヤ・アイデルフィトリー」といわれる日で、お墓参りをしたり、家族や親戚が集まってお祝いをしたりするため、多くの方がこの日のために服を新調します。子どもたちにとっても待ちどおしい日で、日本のお年玉のようにお小遣いもらえるのです。文房具店や薬局、スーパーなどあらゆるお店でポチ袋を見かけます。銀行は1リンギット紙幣への両替の人で混雑しています。学校でもハリラヤ休業前の全校集会があり、全員でお祈りをした後に生徒が一列に並んで先生方一人一人と挨拶をかわし、一人2リンギットづつ(約55円)もらってました。日本では見慣れない光景に少し驚きましたがマレーシアの文化をまた一つ学びました。



ジュラシックパーク!?

南国マレーシアでは、道ばたで大きなトカゲに遭遇することがあります。成長すると、なんと2メートルにもなるそうです。この写真はかなり遠くから撮影しました。家の中では「チッチッチ」という鳴き声のヤモリをよく見ます。山深い地域では20センチ程度に成長したヤモリもいるそうです。

約1メートル

チッチッチ



マレー語講座

チャワン
Cawan
(カッフ)

どっちゃねーん!

